

豊田工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	電気英語基礎 I
科目基礎情報					
科目番号	72341		科目区分	専門 / 必履修, 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気・電子システム工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	「めざせ100万語! 読書記録手帳」SSS英語学習法研究会 ISBN978-4902091267、Macmillan Readers Beginner(MMR2)他、英文多読用図書 (図書館蔵書) / (リスニング教材)「速読速聴・英単語 Basic2400」(増進会出版社) ISBN978-4862900074、「フリーエの冒険第5章微分、英語版」ISBN978-4906519118				
担当教員	西澤 一				
到達目標					
(ア)担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。 (イ)基本語300~400語水準 (YL1.2) の英文を、連続して30分以上読み続けることができる。 (ウ)基本語300~400語水準 (YL1.2) の英文を、毎分100語以上で読み、概要を把握することができる。 (エ)継続的な学習により、課外学習も含めて、延べ10万語以上の英文を読んでいる。 (オ)毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聴き取り、4割程度を書き取ることができる。 (カ)TOEIC330点程度の英語コミュニケーション能力を有する。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目(ア)	自ら、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけない。		
評価項目(ウ)	基本語300~400語水準 (YL1.2) の英文を、毎分100語以上で連続して30分以上読み続けることができる。また、その内容を詳しく把握することができる。	基本語300~400語水準 (YL1.2) の英文を、毎分100語以上で連続して30分以上読み続けることができる。また、その概要を把握することができる。	基本語300~400語水準 (YL1.2) の英文を、毎分100語以上で30分以上読むことができない。または、その概要を把握することができない。		
評価項目(エ)	継続的な学習により、課外学習も含めて、延べ22万語以上の英文を読んでいる。	継続的な学習により、課外学習も含めて、延べ10万語以上の英文を読んでいる。	課外学習も含めた英文読書量が、延べ10万語に達しない。		
学科の到達目標項目との関係					
本校教育目標 ④ コミュニケーション能力					
教育方法等					
概要	技術者に必要とされる基本的な英語コミュニケーション能力の習得には、継続的、体系的かつ自律的な学習が必要である。本講では、受講生が「英語購読 I」で入門した英文多読を通年継続し、授業内外における読書を通じて、受講生自ら英語コミュニケーション能力の向上を実感することを目指す。多読ではやさしい英文を大量に読むことにより、日本語を介さない直接的な英文理解をめざす。英文和訳を避け(従って辞書は使用しない)、分からないところはとばし、英文読書を楽しむ。また、リスニング演習(ディクテーション)を併用し、多読との相乗効果によるリスニング能力の向上も目指す。				
授業の進め方・方法					
注意点	小テスト評価は、ディクテーション(10%)、リーディング(30%)により行う。課題評価は、読書記録(10%、2020年3月~2021年2月の累積)により行う。				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	英語コミュニケーション・スキルを身につけるための学習法の解説	日本語を介さずに英文を理解する、多読の読み方を認識する	
		2週	英語コミュニケーション・スキルを身につけるための学習法の解説	日本語を介さずに英文を理解する、多読の読み方を認識する	
		3週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		4週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		5週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		6週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる	
		7週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		8週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
	2ndQ	9週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		10週	リスニング演習(ディクテーション):	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聴き取り、4割程度を書き取ることができる	
		11週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる	
		12週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		13週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる	
		14週	リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その概要を日本語で説明できる	

		15週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その概要を日本語で説明できる
		16週		
後期	3rdQ	1週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		2週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		3週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		4週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		5週	リスニング演習（ディクテーション）：	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聴き取り、4割程度を書き取ることができる
		6週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		7週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		8週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
	4thQ	9週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		10週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		11週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		12週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		13週	リスニング演習（ディクテーション）：	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聴き取り、4割程度を書き取ることができる
		14週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その内容について日本語で説明できる
		15週	リーディング教材を用いた読解演習：	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その内容について日本語で説明できる
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前3,前4,前5,前7,前8,前9,前12,前13,前14,前15,後2,後3,後4,後7,後8,後9,後11,後12,後14

評価割合

	定期試験	課題	小テスト	合計
総合評価割合	50	10	40	100
基礎的能力	50	10	40	100